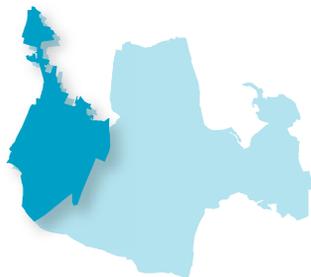


# 西部地域



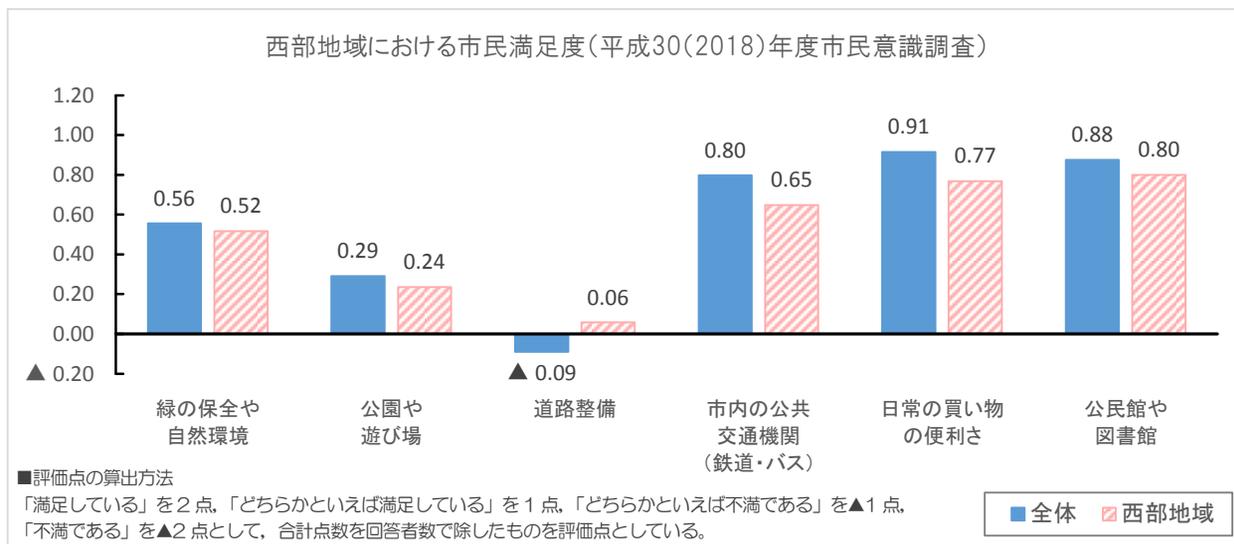
## 西部地域のデータ



地域範囲	飛田給1～3丁目, 上石原1～3丁目 富士見町1～4丁目, 下石原1～3丁目 多摩川1～2丁目, 野水1～2丁目, 西町
地域人口	41,893人 (平成31(2019)年1月1日現在)
地域世帯	21,110世帯(平成31(2019)年1月1日現在)

## 西部地域の現状と課題

- 西部地域は、北側に味の素スタジアム、武蔵野の森総合スポーツプラザ、武蔵野の森公園、調布基地跡地、野川公園など文化・交流の拠点が集積しており、南側には多摩川の豊かな自然環境を有する地域です。調布基地跡地は、土地利用計画に基づく施設整備により、様々な福祉施設、スポーツ施設等が広域的な交流拠点としての役割を担っています。
- 東京スタジアム（味の素スタジアム）と武蔵野の森総合スポーツプラザ及び武蔵野の森公園では、世界最大のスポーツイベントであるラグビーワールドカップ2019™日本大会及び東京2020大会が2年にわたって開催されます。
- 京王線の駅周辺では、地域市民の日常生活の利便性の向上や地域の特性を生かしたまちづくりを進めています。公共交通の更なる利便性の向上については、調布市ミニバス（コミュニティバス）西路線の運行時間の延長や増便及びバス路線の新設などが課題です。
- 市民意識調査では、「道路整備」に対する満足度が他の地域と比べて高く、身近な都市基盤整備の着実な進行により、地域の市民の利便性の向上につながっています。



## 西部地域におけるまちづくりの方向

### ◆駅周辺の整備

西調布駅周辺では、駅南側の都市計画道路の整備を見据え、地区の特性に応じた快適な市街地整備を進めます。

### ◆緑地・公園と歴史的文化財の一体的な整備と活用

布田崖線に位置する若宮自然広場及び凸凹山児童公園については、国登録有形文化財（建造物）である真木家住宅の隣接地を含めた一体的な活用に向けて引き続き検討を進めます。

### ◆調布基地跡地（留保地）における公園の整備検討

調布基地跡地の留保地（国有地）については、平成28（2016）年度策定の調布市公共施設等総合管理計画の基本的な考え方を踏まえつつ、今後の整備に向け継続的に検討・協議を行っていきます。

### ◆ラグビーワールドカップ2019™日本大会及び東京2020大会の推進

国や東京都、関係団体など多様な主体と連携して、2年にわたって開催される世界的な国際大会の会場立地市として、スポーツ分野をはじめ様々な角度からの取組と併せて、公共サインの整備や花いっぱい運動の取組など、おもてなしの環境づくりを進めます。



この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1地形図を利用して作成したものである。（承認番号）30都市基交審第249号、30都市基交測第100号

